



花とみどり 第9号

令和8年7月8日
飯塚市立庄内中学校
校長 岡松 範諭

「なりたい自分を目指す」夏休み～

～「チャレンジ」と「自律と共生」の夏休み～

いよいよ、一年の中で最も長い夏休みが始まります。まとまった時間が取れるこの期間だからこそ、「日頃できなかったことにチャレンジできる」最高の期間であると同時に、「沢山の危険」も潜んでいます。

そこで、校長先生から皆さんに「3つの宿題」を託します。



宿題① 「やってみたかったこと」に本気でチャレンジする

これまで「やってみたかったけど、時間がなくてできなかった」ということはありませんか？
大好きな絵を沢山描きたい、家庭菜園で野菜を育てみたい、図書館で読書に浸ってみたい、博物館で恐竜の骨を心ゆくまで見てみたい、登山に挑戦してみたい……。もちろん、部活動の個人技の大きなレベルアップを図りたい、また各種コンクールへ応募してみたい、漢検・英検といった資格取得にチャレンジしたい、これまでの学習の振り返りをして2学期は、余裕をもって授業を受けたいなど、素敵なチャレンジを持っていますか。この夏、是非やってみましょう！

さらに、中学生の皆さんだからこそ、「ちょっと大人に近づくチャレンジ」にも挑戦してほしいと思います。例えば、次のような大冒険はどうでしょうか。

- ・ 地域のボランティア活動に参加して、誰かの役に立つ経験をする
- ・ 1週間分の我が家の「食費」を預かり、買い出しから料理までやりくりしてみる
- ・ あこがれの高校の「オープンスクール」に、高校生になった気分に参加してみる
- ・ 「1日ゲーム・スマホ断食」にチャレンジしてみる（デジタルデトックス）

（24時間スマホやゲームを完全に手放した先に、何が見えるか試す）

※「この夏、自分はこれに挑戦する！」という決意が決まったら、ぜひ右側のQRコードから校長先生に教えてください。皆さんがこの夏どんな事に「チャレンジ」するのか楽しみに待っています。



宿題② 「早起き」と「お手伝い」で、有意義で自律した生活を送る

2つ目は、長い休みだからこそ「自律した生活」を送ることです。休みだからといって、夜更かしをして朝寝坊をするのは、とてももったいない。休みだからこそ、「いつもより早起きをして、一日を有効に活用」して欲しい。

部活動に励む人も、塾に通う人も、早起きをすることで時間に余裕が生まれ、朝の散歩やジョギング、前日の学習の見直しなど、「プラスもう一つ」自分の成長のために取り組むことができるはず。自分の成長のために何かに取り組む自分の姿を想像してください、とても良い顔をしているように思いませんか？また、この朝の時間を使って、「家のお手伝い」をするのも良いですね。お布団をたたんで、顔を洗い、家族みんなの朝食の作ってあげる。きっと、家族みんなが笑顔になります。そして、家族のみんなが「これまで以上に君たちを応援しよう！」と思ってくれるはずです。

皆さんが、自分の夢や目標に受かって一生懸命に頑張る、家族のみんながそれを全力で応援する。そんな温かく、誰もが大きく成長できる素晴らしい夏休みになることを、心から願っています。

皆さんが、自分の夢や目標に受かって一生懸命に頑張る、家族のみんながそれを全力で応援する。そんな温かく、誰もが大きく成長できる素晴らしい夏休みになることを、心から願っています。



宿題③ 心と体を危険から守る

1. 身体マネジメント（ケガ・事故ゼロで、夏休みを楽しむ）

安全・熱中症：危険と思うことは避け、意識して水分補給を行い、ケガ・事故・熱中症を完璧にブロックして全力で夏休みを過ごしてください！

2. デジタル・マナー（周りの友達をハッピーにする「スマートな発信」）

SNS・ネット：画面の向こうの相手を大切にするために、一つ一つの言葉を大切にしたいメールを心がけよう。また、知らない人からのメールやあいまいな話のメールには、最大限の注意を！

3. セルフケア（秋に「大きく成長するため」の自分磨き）

生活習慣・健康：朝の光を浴び、しっかり食べて、夜はスマホを置いて早く眠る。
夏休み明けの「成長した姿」を、楽しみにしています。

4. リフレッシュ：体と心の充電、最高のコンディションを目指す「特別な時間」

心・体験：スマホをダラダラ見る時間を減らし、あえて部活動や趣味、新しい挑戦に没頭しよう。「ワクワク」することに熱中すると、最高の心の充電になります。

【保護者の皆様へ】

2026年3月17日の読売新聞に、小中学生の「憧れの人」ランキングが掲載されていました。

■女の子の1位は「母親」、2位は「父親」、3位は「大谷翔平選手」・・・。

■男の子の1位は「大谷翔平選手」、2位は「父親」、3位は「HIKAKIN」・・・。

庄内中学校の生徒達にも聞いてみたいこの質問ですが、この結果からは、「時代を象徴するスポーツ選手」への憧れを持ちつつも、毎日自分を育ててくれている「親」をしっかりとリスペクトできている結果と思え、子を持つ親として嬉しく感じるとともに、今の中学生のとても健康的で素敵な傾向だと感じました。

しかしその一方で、子どもたちが見ている世界が、「家庭や学校、スマホの画面の中」といった狭い世界にとどまってしまっていないだろうか、という心配も感じました。

保護者の皆様、いよいよ夏休みが始まりますが、子供たちの塾や部活動の隙間時間を見つけて、お子様に買い物を頼んでみたり、一緒に食事の準備をしたり、またお出掛けの計画をたてさせたりと、誰かにしてもらうのではなく、誰かのために考え行動する機会を、沢山つくってあげてください。

この夏休みが、子供たちにとって、大きな成長に繋がる時間になればと、考えています。

7月7日（七夕）

各学年の廊下に、笹飾りが並び、色とりどりの短冊が風に揺れています。生徒たちが書いた願い事は、どれも真っ直ぐなものばかりです。「吹奏楽部で九州大会金賞」や「県大会突破」といった部活動への情熱、そして「英検合格」や「志望校合格」といった学業への決意が溢れています。

中には「先生の身長を追い越したい」という微笑ましいものや、家族の幸せを願う優しい言葉もありました。また、英語や韓国語で綴られた国際色豊かな願いも見受けられました。

生徒の皆さんが、この短冊に書かいた願いを叶えるために、これから目標に向かって一歩ずつ成長していく姿を楽しみにしています。



週末の各部活動の大会結果：

7月4日	サッカー部	庄内・日新館	v s	筑穂・桂川	2-0勝利	（二瀬中グラウンド）
	バスケ男子	庄内	v s	二瀬中	64-34勝利	（飯塚総合体育館）
		庄内	v s	飯二中	126-17勝利	（ 〃 ）
7月5日	女子バレー	庄内	v s	穂波東	2-1 勝利	（桂川総合体育館）
		庄内	v s	鎮西	2-0 勝利	（ 〃 ）
		庄内	v s	ルミナス	0-2 負け	（ 〃 ）
	バスケ女子	庄内	v s	鎮西	31-48負け	（飯塚総合体育館）
		庄内	v s	稲築東	78-7 勝利	（ 〃 ）
	剣道	個人戦		一回戦敗退		（日新館中学校体育館）
	卓球女子	個人戦	3年生	二回戦敗退	2年生	一回戦敗退（嘉穂総合体育館）
	サッカー部	庄内・日新館	v s	飯二中	5-0勝利	（二瀬中グラウンド）

※筑豊大会出場決定： サッカー部・女子バレー部・バスケ男子・野球部・水泳部・卓球女子となりました。